

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。




快適に使用していただくために

ー ロック付落し棒F 取扱いに際してのご注意とお願い ー

- 製品を安全に正しく、長くお使いいただくために、ご使用になる前にこの説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、大切に保存してください。
- 本体「安全上のご注意」(UA016)をあわせてお読みください。

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。

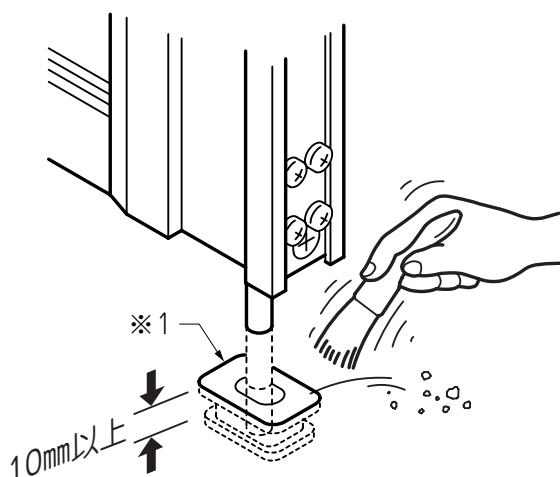
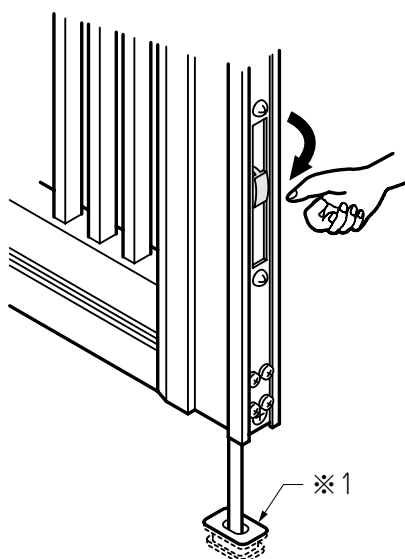
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれのある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●安全上のご注意

※落し棒受けの形は製品によって異なります。図は、シリンダーND錠の落し棒受けです。(※1)

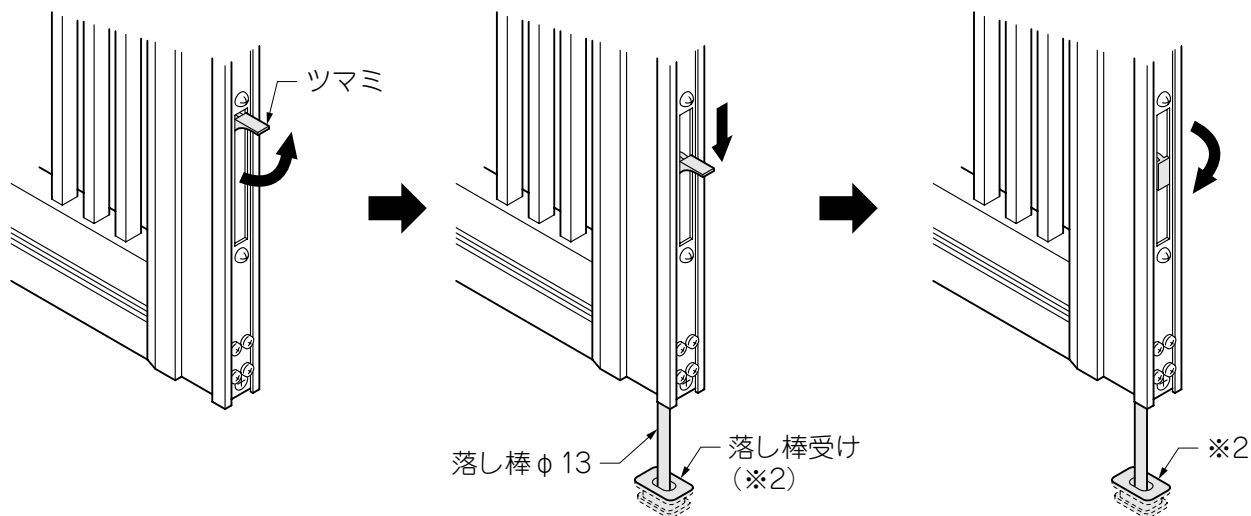
注意



- 落し棒を落としたとき、または上げたままにするときは、ツマミを押し下げてロック付落し棒Fを固定してください。
固定しないと不意に門扉が動き、ケガをするおそれがあります。また、門扉が破損するおそれがあります。
- 落し棒受けの土砂は、ロック付落し棒Fの掛かりが10mm以下になる前に取除いてください。
掛かりが少ない場合は強風で扉が開き、人に当たるおそれがあります。

● ロック付落し棒Fの操作方法

※落し棒受けの形は製品によって異なります。図は、シリンダーND錠の落し棒受けです。(※2)



■ ツマミを引き上げ、ロックを解除します。

■ そのままツマミを持って下げ、落し棒受けに納めます。

■ ツマミを押し下げ、框に納めて落し棒をロックします。

補足

- ロック付落し棒Fを上げる場合は、逆の操作をしてください。

● お手入れについて

- 汚れが軽い場合には、水で濡らした布で拭き、そのあと乾拭きをしてください。
- 汚れがひどい場合には、薄めた中性洗剤を使用して汚れを拭き取り、そのあと洗剤が残らないようによく水洗いをしてください。

お願い

- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。塗料がはげることがあります。
- 誤ってキズをつけた場合は、当社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。
- 年に一度は、ボルト、ナット類のゆるみがないか確認してください。